



長泉寺 客殿修繕

および

檀信徒文化会館「薬園山荘」新築奉讃会

檀信徒文化会館「薬園山荘」新築奉讃会

奉讃ご寄附 ご協力をお願い

岡山市北区南方にある薬園山長泉寺は、永正 6 (1509) 年創建の真言宗寺院で、江戸初期には現在の「後楽園」の前身施設と言える「薬園」が池田光政公によって整備された遺蹟地でもあります。

昭和 20 (1945) 年 6 月 29 日「岡山大空襲」では、直接の被害こそありませんでしたが、空襲によって家屋を焼き出された人々の避難住居となり、以降 10 世帯の家族が同居することになりました。その間、人々の生活を大いに助けたところとなったものの、寺院としての機能は弱まり、伽藍は興廃。避難住居としての機能が落ち着いた昭和 30 年代半ばになってようやく境内伽藍が復興をみることになりました。現在の本堂、および客殿はそのときに再建した建造物です。

※本堂は平成 31 年に修繕工事を終えています。

それから 70 年を迎えようとしている今日、その客殿も相当に老朽化が進み、木材の不足が深刻だった時代の建造物ということもあって耐震性にも大きな問題を抱えています。また、70 年の間に長泉寺が檀家一千戸を超える寺院へと成長したことで、現在の客殿では法務、祭事、その他の各種文化活動において収容力が足りないという課題にも直面しています。

そこで檀信徒総代会は、未来の檀信徒に安心安全なる長泉寺伽藍を継承していけるよう、現客殿（住職の庫裏は含まない）の耐震施工を含めた修繕工事を行い、加えて客殿の収容力不足を補うため、境内西側駐車場へ新たに檀信徒文化会館「薬園山荘」を建立することを決議しました。以来、毎月の総代会定例会においてその内容を検討するとともに、昨年夏以降は檀家中の専門家を交えて当事業の「事前検討委員会」を重ねながら、熟議、精査を深めてまいりました。そして令和 8 年正月に奉修した「大般若法会」において、ご参会の檀信徒皆様へ当事業案をお諮りした結果、満場一致のご賛同を賜り「客殿修繕および檀信徒文化会館新築奉讃会」を発足させていただきました。現在、長泉寺が戦後の復興から 70 年を迎える令和 11 年（中興 70 周年）に向けて、当事業の無魔成満を目指しているところでございます。

つきましては、檀信徒皆様にはどうか当事業の意義をお汲み取りいただき、任意のものではありますが可能な範囲でぜひともご寄附のご協力を賜りますようここに深くお願いを申し上げます。

合 掌

令和 8 年 3 月吉日

長泉寺 客殿修繕および檀信徒文化会館新築奉讃会



現在の客殿
昭和 36 年造

事前検討委員会
令和 7 年 9 月～12 月

奉讃会設立総会
令和 8 年 1 月 8 日

奉讃ご寄附のご案内

一、奉讃寄附金 一口 金、5万円也

一、特別協賛金 一口 金、100万円也

◆いずれの御協力に対しましても 記念御札、ならびに記念品を贈呈させていただきます

◆特別協賛金をご奉納いただいた御方に対しましてはその御芳名を石板に刻し 当山境内に永代掲示させていただきます

《 振込先口座 》

「長泉寺客殿修繕および檀信徒文化会館新築奉讃会」

または「長泉寺奉讃会(チョウセンジハウサンカイ)」

トマト銀行 本店営業部 普通預金

口座番号 2391362

受付期間 令和8年3月～令和10年12月末

「薬園山荘」はどんな施設になるの？

寛文年間（1661～1673年）に池田光政公が藩学校の下屋敷として御野郡南方村に整備した「薬園」には、藩主が食事をしたり寛いだりする「御殿御茶屋」がありました（「備陽国学記録」池田家文庫）。光政公はたびたび御茶屋を訪れては、綱政や政言らと遊覧し、家族や家臣らとの憩いの場として重用されたと伝わります。光政公の滅後、新藩主・綱政公は薬園に代わって「後園」（現在の「後楽園」）を整備し、御殿御茶屋は「内匠御家来屋敷」となりました。薬園の遺蹟は今やほとんどありませんが、唯一残っているのが「薬園山」という長泉寺の山号であり、岡山の人々にもっと知っていただきたい歴史のひとつです。

この度、檀信徒文化会館として新設する「薬園山荘」は、長泉寺が現在行っている様々な文化活動（華道、書道、ご詠歌、寺子屋 ※新たに「茶道」も）を行うほか、祭事においては檀信徒皆様にゆっくりと寛いでいただく空間として、さらに檀信徒皆様のご不幸の際にはご遺族のプライバシーを確保した形で通夜葬儀の式場（宿泊可）として利用できるなど、多目的な文化施設となります。

またその造りは数寄屋造りの純日本建築（平屋木造・約50坪）で、「御殿御茶屋」をイメージしています。



薬園山荘イメージ図

今の客殿は、修繕（リフォーム）後どうなるの？

昭和36年造である現客殿の最大の課題は、その耐震性の脆弱さと収容力、さらには準防火地域に立地するため法令上の制限が多く、木造での建て替えが難しいという点にあります。

今回の修繕では、それらの課題を乗り越えるため、

1、屋根の軽量化

重たい瓦屋根から軽量の金属屋根に変更します

2、耐震補強と防火対応

構造体を強く支える耐震壁を新たに増設し 既存の壁の補強も施します 窓などの建具類は防火仕様に変更します

3、檀信徒皆様が寛ぎやすい空間に

可能な範囲で内部空間を拡げ 老朽化している水回りも綺麗に直すとともにバリアフリー化を施します

以上の修繕を施し、未来の檀信徒に安心安全なる客殿を継承していきたいと考えております

工費見積り

1、「薬園山荘」新築工事費 ¥104,448,300

2、客殿修繕工事費 ¥73,00,000(概算)

事業予定

《令和8年》

1月8日 奉讃会設立総会

2月～3月 境内樹木類の移植

3月彼岸 奉讃寄附金の受付開始

5月8日 第2回奉讃会総会

7月中 檀信徒文化会館「薬園山荘」新築工事開始

《令和9年》

1月8日 第3回奉讃会総会

5月8日 第4回奉讃会総会

11月中 「薬園山荘」完工予定

12月中 薬園山荘へ寺務所機能を仮移転

《令和10年》

1月8日 第5回奉讃会総会

2月中 客殿修繕(耐震補強・リフォーム)工事開始

5月8日 第6回奉讃会総会

11月中 客殿修繕完工予定

12月中 客殿へ寺務所機能を戻す

12月末日 奉讃寄附金の受付終了

《令和11年》

1月8日 第7回奉讃会総会

1月～4月 客殿および薬園山荘の内装仕上げ

5月3日～8日 中興70周年記念大法会

法会后、奉讃会解散総会の開催



長泉寺

岡山市北区南方三丁目10番40号

TEL 086-223-7450

<https://www.chosenji.net>